# ようこそ！ 舞台版のジャパリパークへ！尾崎由香、2.5次元の「けものフレンズ」に臨む

​​<http://news.livedoor.com/article/detail/13189987/>​

<http://weibo.com/ttarticle/p/show?id=2309404117906437874172>

**​2017年6月12日 11時55分**

ニュース番組やワイドショーでもしばしば取り上げられる「動物園人気のナゾ」――その答えはきっとここにある。絶妙なゆるさと独創的なスタイルで、空前絶後の大ブームを巻き起こした「けものフレンズ」が、まさかの舞台化。TVアニメの声優そのままに、2.5次元舞台というジャンルで新たに作品の世界が表現される。サーバル役の尾崎由香は、「サーバルらしく、のびのびと演じられたら」と無邪気な笑みで意気込みを語るが、舞台では“フレンズ”たちのどんな姿が見られるのか。期待が高まる！

撮影／川野結李歌　取材・文／渡邉千智　制作／iD inc.

ヘアメイク／佐藤理恵

どんな“ジャパリパーク”になるのか…ワクワクな気持ち

**——3月まで放送されていたTVアニメ「けものフレンズ」が、舞台になります。舞台化のお話を聞いたときの気持ちはいかがでしたか？**

アニメを多くの方に愛していただいたので、アニメのなかの声優がそのままで、舞台版のジャパリパークが実現するのかと思うと、すごくワクワクしました。

**——プレッシャーというより、楽しみな気持ちのほうが大きい？**

楽しみな気持ちのほうが大きいです！ アニメのアフレコのときも、けっこうサーバルっぽい動きをしながらアフレコをしていることが多かったみたいなので…その雰囲気がそのまま舞台で活かせたらなと思っています。

**——アニメでのサーバルらしい動きを、尾崎さんがマイク前でやっていたということですか？**

はい。ジャンプしたりとか、サーバルの「すっごーい！」というセリフのときに、けっこう前のめりになったりとか。特別、意識してやっていたわけではないんですけどね。

**​——なるほど。その自然な感じで舞台にも臨もうということですね。**

アニメで、私をサーバル役に選んでいただいたのも、「普段の生活が一番サーバルに近そう」だったかららしいんです。だからこそ、「サーバルらしくなろう！」って、ガチガチに意識しなくてもいいのかなって。サーバルらしい、のびのびした感じが出たらいいだろうなと思うので、私も自分らしく、のびのびと演じたいなと考えています。

**——舞台で楽しみにしていることは？**

やっぱり、サーバルがどういうふうに動物たちと関わっていくのかなっていうのは気になっています。サーバルが動物と出会うと、ボケとツッコミみたいになるんです。サーバルがいつもツッコんでいる…みたいな（笑）。だから、舞台ではどう表現されるのかなと、とても楽しみです（※取材が行われたのは5月中旬）。 ​

「すっごーい！」を求められる!? 人気の影響とは

**——「けものフレンズ」は、2016年に声優デビューされた尾崎さんにとって、初の30分アニメだったんですよね。その絶妙なゆるさから、じわりじわりと人気を伸ばして、今や「社会現象」とも言われる人気を誇るほどに。改めて、尾崎さんにとってどんな作品だと感じますか？**

​ 自分を変えてくれたというか…声優デビューをしてまもなかったので、不安なこととか自信がなかったことがたくさんあったんですけど、声優として頑張りたいっていう意欲を強く持たせてくれた作品だなと感じています。「けものフレンズ」に出演して、ホントに「スタートだな」と強く思いました。

**——サーバルという役に出会ったことは？ ​**

自信がなくなったときでも、サーバルの言葉ひとつひとつに助けられたなという感じはしています。サーバルの「大丈夫、かばんちゃん（TVアニメ「けものフレンズ」の主人公・さばんなちほーにいた迷子）ならできるよ！」っていうセリフは、自分に言い聞かせているときもあって。明るくて天真爛漫なサーバルが言うからこそ、「明日から頑張ろう！」って思えるような…励まされる気がしています。視聴者の方からも「サーバルちゃんのおかげで癒やされた」とか、「励まされた」と言っていただけることが多いんです。

**——Twitterなどで、視聴者の方から直接言葉をもらうことも多くなったのでは？**

​そうですね！ 「けものフレンズ」がはじまる前は、Twitterのフォロワー数が5000人くらいだったんですけど、話数を重ねるにつれて、フォロワーのみなさんが増えていって！ 今は、“フレンズ”が4万人くらいになりました！

**——驚きましたか？ ​**

それだけ、愛されている作品だなっていうのを…ホントに噛みしめるように実感しましたね。「けものフレンズ」に出演して一番変わったのは、“フレンズ”の多さじゃないかなと思っています（笑）。

**——それこそ、動物園にサーバルキャットを見に行く方が増えたり、『ミュージックステーション』（テレビ朝日系）に、どうぶつビスケッツ×PPPとして出演して、主題歌『ようこそジャパリパークへ』を披露されたりもしました。「社会現象」とも言われている現状をどう感じていますか？**

ホントにありがたい限りです…。ビックリしています。ただ、私自身が変わったことっていうのはあまりなくて……あっ、ひとつありました！ サーバルのセリフがすごく特徴的なんですけど、私が「すごい」ってポロッと言葉にすると、みんな「あっ」って顔をするようになって（笑）。

**——「すっごーい！」を求められちゃうんですね（笑）。**

そうなんです（笑）。だから私も、「あっ…すっごーい！」って言い直したりとか（笑）。だから、いろんな現場で「すごい」って言いすぎないようにしようと思っているんですけど…今日、すでにけっこう言ってますよね。普段から使う言葉なので、つい出ちゃいます。

子役時代の経験を持って声優へ。芝居の表現への戸惑い

**——尾崎さんはもともと子役として活動されていたんですよね。当時、舞台には出演されていたんですか？**

子役の頃はあまり出たことがなくて、小学生くらいのときに2回くらい、ちょい役で出たことがあるくらいですね。ホントに、すぐ出てすぐ帰るみたいな。だからこそ、ちゃんと舞台と向き合うのは、今回がはじめてかもしれません。

**——子役の頃は、どんなお仕事をされていたんですか？**

映像系が多かったです。ドラマに出演していたり。

**——そうだったんですね！ そのときは女優を目指していたとのことですが、声優というのは…？**

そもそも、私はアニメをまったく見ないタイプだったので、考えたことがなくて。でも、アニメ好きの兄にオススメされて見はじめてから、アニメってこんなに楽しくて面白いんだってことを感じるようになったんです。

**——そうして、声優に興味を持ったんですね。**

はい。それに、『ラブライブ！』などでもそうですが、最近は、声優がTVなどに顔出しで出演することも多いじゃないですか。そういった声優の幅の広さをすごく素敵だなと感じて、自分のなかで惹かれていきました。

**——声優のお仕事の楽しさとはどんなところだと感じていますか？**

女性でも男性の役を演じることができたり、サーバルみたいな動物の役も演じることができる。身長も、年齢も、性別も関係なく、役を演じることができるという部分に魅力や楽しさを感じています。

**——子役の頃の経験と違って、最初は戸惑ったりしませんでしたか？**

最初は戸惑いましたし、すごく苦労しました。自分の声に自信がなかったのと、アニメもそんなに見たことがなかったので、声の出し方からまったくの初心者で…。マイク前に立つとどうしても体で表現しちゃって、自分が出てしまったりもして…。

**——それは子役の頃の経験で染みついている部分というか…。**

そうなんです。どうしても、体で表現しようとしてしまうところがあったので、声だけで表現することの難しさを痛感しました。ホントにたくさんのアニメを見て、声の出し方だったり、ニュアンスだったりを勉強しましたね。

**——アニメは、ジャンル関係なく見たんですか？**

見ました！ 1話1話を、「こういう役だったら、こういうしゃべり方をしたほうがいい」とか、「こうしゃべったら特徴が出るんだな」って勉強しながら。たぶん、負けず嫌いなんだと思うんですけど、できない自分に「何でできないんだ！」って思ってしまうんです。できないことはやらなきゃ！ っていう思いが強くて、勉強への意識につながっていったのかなと感じています。

「三森すずこさんのようになりたい」先輩への憧れ

**——お話を聞いていて、尾崎さんの前向きさを感じました。**

あはは！ ありがとうございます。たしかに、あんまり落ち込みすぎることってなくて。……自分でもどうだろうって思うんですけど（笑）。落ち込んだとしても、気持ちを切り替えてポジティブに向き合っていきます。

**——悩んでもすぐ立ち直れるタイプ？**

はい。そのときはできなかった自分をすごく悔しく思って、猛烈に反省するんですけど、できない自分にホントダメだって思ったことはあんまりないです。それこそ、さっきもお話した「何でできないんだ！」って思っちゃう。落ち込む気持ちより先に、「次はこうしなきゃ」って、考えているんですよね。

**——そんな尾崎さんが、目標にされている方や憧れている方はいらっしゃいますか？**

事務所の先輩の三森すずこさんは、ホントに憧れの存在です。私はあんまり緊張するタイプじゃないんですけど、三森さんの前だとすごく緊張しちゃうんです。自分らしさが出ないというか、うまくしゃべれなくて。ホントに憧れているんだなって、会うたびに毎回思います。

**——三森さんのどんな部分に惹かれているのですか？**

三森さんは、声優の仕事をする前に舞台で活躍されていたので、勝手に自分との共通点を感じていて。それに、声優だけじゃなく、歌、ダンス、お芝居とホントに多方面で活躍されていて努力を惜しまない方…。私自身、そういった多方面で活躍できる存在を目標にしているので、三森さんみたいになりたいなって思っています。同じ事務所で、あんなに近くにいさせてもらえていることがホントにうれしいです。

​

**——直接、お話をされることもあるんですよね？**

すごく優しい方なので、いつも気にかけてくださいます。このあいだも、三森さんから「「けものフレンズ」は今すごく注目を集めているから、忙しいだろうけど大丈夫？」「休めるときはちゃんと休んで頑張ってね」って連絡をいただいて。「はぁ……もう……ヤバい…」って。

**——優しさに触れたんですね（笑）。**

お忙しいのに、そういった優しい言葉をかけてくださって。頑張る糧になりました。

**——三森さんのように歌も…ということは、ソロデビューも目標にされているということですか？**

私の気持ち的には、歌も歌えたらいいな…って。「けものフレンズ」のおかげで、いろんなところで歌わせていただく機会が増えたのですが、すごく楽しく感じたんです。いつか、ソロで歌が出せたらいいな…なんて考えたりしています。

ファッションへのこだわり…キーワードは靴下！

**——とてもお忙しいかと思いますが、お休みの日はどんなことをしていますか？**

そうですねー、けっこうアクティブなので、1日お休みになると、外に出かけることが多いです。このあいだも2日間お休みがあって、そのときにグランピングに行ってきました。

**——グランピング！ いいですね！**

もともと外で活動することが好きなんです！ 足利インターチェンジにグランピング施設があるんですが、そこに行きました。バーベキューをしたり、ひとつふたつだけの電球の灯りをみんなで囲んだり…っていう、すごく貴重な体験ができました。

**——公式プロフィールにも趣味は山登りって書かれていますし、アウトドアがお好きなんですね。**

それが私のリフレッシュ方法なんですよね。普段、仕事をしているときはスタジオにこもりがち…っていうことが多いので、お休みの日は日光を浴びて、汗をかいて、ぐっすり眠りたいです！

**——そういう日の1日のスケジュールって、すごくキッチリしてそうです。**

そうですね！ グランピングに行ったときは朝8時に出発して、近くに温泉もあったので、温泉に入って夜もけっこう早くバタッと寝ましたね。で、朝も日の光と、小鳥のさえずりで起きるんです。テントのなかも日の光で暖かいし、最高でした。「毎日ここにいたい！」って思いました（笑）。

**——尾崎さんのInstagramを見ていると、お洋服のコーディネートやネイルのお写真など、ファッションがお好きな様子が伝わってきます。**

見てくださっているんですか！ ありがとうございます！ うれしいー!! 洋服がすごく好きなんです。女性のファンの方にも共感してもらえることを発信したいなと思って、インスタでは、コーディネートなどの写真を投稿しています。私はとくに靴下が好きで、洋服くらいたくさん持っているんですけど…。

**—— すごいですね！**

その日のコーディネートに合わせて選んでいます。すごくたくさんの種類の靴下が売られているので、甘めの洋服だったら、可愛いリボンがついているものにしたり、黄色とか水色とか、色が淡いものを選んでみたり。

**——ちなみに、今日のお洋服と靴下のコーディネートポイントは？**

今日はちょっと上品な感じ…ヨーロッパに行けるかな!?（笑） みたいな感じを意識してみました。洋服がシンプルなので、足元にアクセントがあったら可愛いかなと思って、リボンがついた靴下にしています。

**——お写真も、とっても可愛く撮らせていただきました。**

ファンの方にお会いすると、「今日の洋服可愛いね」とか「インスタの更新楽しみにしてるね」と言ってくださる方も多くて。ホントにうれしいんです。

尾崎由香（おざき・ゆか）5月15日生まれ。東京都出身。AB型。子役タレントとして活躍したのち、2016年のTVアニメ『ラクエンロジック』内のコーナーアニメ『私たち、らくろじ部！』で、現事務所から声優デビュー。2017年のTVアニメ「けものフレンズ」で、主役のサーバル役を射止め、注目を集める。同作の主題歌『ようこそジャパリパークへ』にも、どうぶつビスケッツ×PPPとして参加している。

twitter（@yuka\_bushi）

Instagram（@ozapure15）

**出演作品**

舞台「けものフレンズ」6月14日（水）～18日（日）＠品川プリンスホテル クラブeX

脚本・演出：村上大樹

＜出演＞

尾崎由香　本宮佳奈　小野早稀／佐々木未来　根本流風　田村響華　相羽あいな　築田行子／野本ほたる ほか

【舞台公式サイト】http://www.nelke.co.jp/stage/kemono-friends/

【舞台公式Twitter】

@kemono\_butai

＜けものフレンズ公式サイト＞

http://kemono-friends.jp/

（C）けものフレンズプロジェクトS